



津幡町立太白台小学校

# のびる太白台

学校だより  
3月号  
R5.2.28

校訓：進取 誠実 敬愛 ～よりよく学び 心豊かに たくましく～

## 「二つ良いこと さてないものよ」

今年度も、あと1か月となりました。6年生は卒業まで17日（登校するのは13日）、他の学年は24日（同じく17日）しかありません。残された貴重な時間が、より充実したものになるよう最後まで粘り強く指導していきますので、ご家庭でのご協力、ご支援を引き続きお願いします。

さて、私が電車通勤をしていた時に会った本で、30年程前に出版された臨床心理学者の河合隼雄さんの著書「こころの処方箋」に出てくる「二つ良いこと さてないものよ」という言葉があります。河合さんが好きな言葉であり、法則でもあると書かれています。以前にも別の紙面でご紹介しました。

どのようなことかという、「一つ良いことがあると、一つ悪いこともあると考えられる。抜擢されればそれを妬む者が現れる。宝くじに当選すれば、その当選金を騙し取ろうと近づく者が出てくる。世の中はうまくできていて、良いことばかりにはならないように仕組まれている。また、その反対に『二つ悪いことさてないものよ』と考えることもできる。ただし、両方とも絶対はないなどとは言っていないことである。」（こころの処方箋より）

このお話から、世の中は結構バランス良くできていることを分かっていた方が生きやすい。ということがみえてくるのではないのでしょうか。「良いこと」があった時、有頂天にならず、こんなときは何かが起こるかもしれないという考えが心に少しでもあれば、もし起こったとしても大きなダメージが避けられるはず。反対に「悪いこと」が起こったとき、少し我慢して時間をおいたり注意深く周りを見渡してみたりすると、意外に「良いこと」が見えてくるかもしれません。身の回りに起こる様々な事に対して、一喜一憂せず冷静に自分を見るもう一人の自分を意識できるか、ということをお話させていただいたのではないかと考えています。

堅苦しく考えず、ふと思い出したときにぶつぶつとつぶやきながら、よりよい心のもちようを探していけばどうでしょうか。



## 令和4年度 第2回学校評議員会報告

2月24日（金）11:40～12:15  
・ 9:30～11:35 6年生を送る会  
・ 11:40～12:15 学校評議員会

### ❖ 学校評議員

西尾 正則 様（学識経験者） 鈴木 淳 様（地域代表） 北崎 宏明 様（PTA代表）

### ❖ 会の概要（1）学校より報告 ①学校評価結果と対策等 ②学力調査結果とその対応（2）質疑

### ❖ 質疑・意見交換の概要

- ・ 送る会を参観して、事前に先生方の指導はあったであろうが、自分たちで考えて動いていることが素晴らしいと感じ、感動した。行事を通して、自信につながっている。
- ・ ここ2～3年で一番落ち着いている。太白台の児童は、信号をきちんと守り行動するなど真面目な児童が多い。先生方も頑張っているからだと思う。
- ・ ゲーム機やパソコンがあると使ってしまう。そういうものが無い環境をつくらないと、ルールを決めても守る（守らせる）のは難しい。
- ・ テレビゲームだけでなく他の遊びもあることを、積極的に親子の会話の中に盛り込んでいく。親子の会話の中に学力を高めていくきっかけがある。（例：自家用車で移動中、ゲームをするのではなく、ナビの情報をもとに会話をすることで、自然と学びの場になる。）

## 3/17 卒業式での服装について（5，6年生へ）

卒業式は大切な儀式ですので、**靴下は白（タイトスの場合は黒）**を着用させてください。また、**名札やボタンの確認**等も再度お願いします。

今までありがとう！ 中学校でもがんばってください！！

「羽ばたけ大空へ～感謝の気持ちを6年生へ～」  
6年生を送る会

2月24日(金)  
2～3限



1年生「ノラネコぐんだんと6年生」

6年生の出番もある参加型の楽しい内容でした。一緒に劇ができて、お互いに思い出に残るものとなりました。メッセージも、きっと6年生一人一人に届いたはずですよ。



2年生「学級園の収穫祭」

春、目覚めたカエルが段々元気になっていく様子がよくわかりました。心が一つになっていたことが、そろった振り付けや鍵盤ハーモニカの音色でよくわかりました。



3年生「6年間の思い出」

お世話になった先生方が次々に登場し、忘れかけていた思い出がよみがえってくる、よく考えられた劇でした。「6年生のために」という気持ちが、全員から伝わってきました。



#### 4年生「花束をあなたに」

素敵な合奏と歌の贈り物でした。「世界中の人へと幸せを届けましょう」の歌詞通り、6年生はもちろん、体育館中の人に幸せが届きました。最後のポーズも決まっていました。



#### 5年生「羽ばたけ一歩」

今日の送る会のテーマにぴったりの曲でした。会全体の企画や運営がある中で、しっかり練習し、下級生のお手本となる素敵な歌声でした。

今日の活動を含めこれまでの準備や心のこもった活動の様子から、日ごとに成長する5年生を実感し、大変頼もしく感じています。4月から太白台小学校を支え動かす中心となる学年として、改めて「任せても大丈夫！」と、どの先生も感じたと思います。6年生も「これで安心して卒業できる。」と思ったはずです。



#### 6年生「未来への道」

下級生の「感謝」「応援」の気持ちを全身に感じて、その気持ちに応えたいという思いが詰まった素晴らしい歌声でした。

小学校での残された時間を大事にして、中学校に向けて、前を見据え強い気持ちで進んでほしいです。最後まで素晴らしい姿を下級生に見せてください。

今のがんばりが、未来の自分をつくります。